

なぜ私は死んでしまったの？

ひとりの女性の死から始まる、衝撃の密室殺人事件の結末。
秘密と嘘が幾重にも交錯し、事件は思わぬ展開へ！

アジアを代表する人気女優アンジェラベイベー主演！
何度もリピートしたくなる中毒性No.1の迷宮ミステリー・サスペンス！

「摩天楼のモンタージュ〜Horizon Tower〜」 2021年8月4日(水)DVDリリース記念 第1話公開！

アジアのトップスター女優アンジェラベイベー主演！秘密を抱えた容疑者たちの食い違う証言から真実を見つけ出す、本格ミステリー・サスペンス「摩天楼のモンタージュ〜Horizon Tower〜」がNBCユニバーサル・エンターテイメントより2021年8月4日(水)待望のDVDリリース！アジア No.1 美女と言っても過言ではないトップスター女優アンジェラベイベー。「孤高の花〜General&I〜」ほかドラマや映画で活躍し、16年には『インデペンデンス・デイ:リサージェンシ』でハリウッドデビューも果たしている彼女が、今回は本格サスペンスドラマに挑戦！演じるのは、タワーマンションの一室で遺体となって発見される悲劇のヒロイン。容疑者たちの証言により明らかになっていくヒロインの傍げで謎めいた人物像を、彼女持ち前の美貌と磨きのかかった演技で見事に表現！ドラマの配信と同時に絶賛コメントが相次ぎ、女優アンジェラベイベーに大きな注目が集まった。また、事件の真相を追うベテラン刑事役に『クレイジー・ストーン〜翡翠狂騒曲〜』グオ・タオ、相棒の新人刑事役を「愛される花」のヤン・ズーシャンが好演。さらに、映画やドラマ、舞台などで活躍する実力派キャストらがクセのある容疑者を演じ、熱い演技バトルを繰り広げる！

「千年のシンデレラ〜Love in the Moonlight〜」の黄金コンビ、レスト・チェン&シュー・チャオレン、そしてヤン・ズーシャンの夫であるマット・ウーが監督として参加！撮影にセットは使わず、開業前のタワーマンションを借りて全編ロケを敢行するなど、よりリアルな映像を追求し、臨場感あふれる世界を創り出すことに成功。また、各登場人物の細かな設定作りや劇中の音楽などにも強いこだわりを見せ、映画クラスのハイクオリティ作品に仕上がった！悲劇の一夜と美しいピアノの旋律が融合したエモーショナルなシーンが視聴者を一気にドラマの世界に引き込み、配信開始から4日連続全プラットフォーム熱度指数第1位(Guduo Media 調べ)を獲得！中国最大の映画・ドラマサイト“Douban”ではユーザー評点8.1※、アジアドラマの英語情報サイト“My Drama List”で8.2※と高評価を得た！さらに、主演のアンジェラベイベーは本作で2020年度サスペンスドラマ女優熱度指数第1位に輝くなど、大反響を巻き起こした！※2021年4月時点

**★アジアのトップスター女優アンジェラベイベーの圧倒的美貌と磨きのかかった演技に視線はクギ付け！
本作のDVDリリースを記念して、何度もリピートしたくなる中毒性 No.1 の迷宮ミステリー・サスペンス
「摩天楼のモンタージュ〜Horizon Tower〜」の第1話を特別公開いたします！**

<https://youtu.be/be5gbxk2A7g>

ある停電の夜―。高級タワーマンションの一室で美しい女性の遺体が発見される。被害者は1Fでカフェを経営する住人のジョン・メイバオ(アンジェラベイベー)。外傷は頭部の打撲痕のみで、現場も荒らされた形跡はなかった。この事件を担当する刑事のジョン・ジグオ(グオ・タオ)とヤン・ルイセン(ヤン・ズーシャン)は、部屋をよく知る人物、顔見知りの犯行と推測。遺体の第一発見者であり、当時「僕のせいだ」大声を出していた警備員シエ・パオルオ(ルー・ユーライ)から事情聴取を行うことに…。

各話に張り巡らされた巧妙な伏線や、複雑な人間模様が作品のミステリアスでスリリングな面白さを加速させ、見始めたら止まらないスパイラルに陥ること確実！謎が謎を呼ぶ展開と驚愕のどんでん返しから目が離せない！本作の続きはDVD、U-NEXTでお楽しみください！



「摩天楼のモンタージュ〜Horizon Tower〜」

DVD-SET1 2021年8月4日(水)発売

DVD-SET2 2021年9月3日(金)発売

※レンタルDVD リリース 2021/8/4(水)Vol.1-4 2021/9/3(金)Vol.5-8

※8月4日(水)よりU-NEXTにて独占先行配信開始！

発売・販売元:NBCユニバーサル・エンターテイメント

©Shenzhen Tencent Computer Systems Company Limited

公式サイト:<https://kandera.jp/sp/horizontower/>

予告編:<https://youtu.be/yxWrhzc32Nc>

【宣伝担当】(株)Kプレス 菅野(kanno@kpress.co.jp) TEL: 03(5550)1816 FAX:03(5550)1817
〒104-0061 東京都中央区銀座 8-12-8 PMO 銀座八丁目 3F